

発行:(一財)國學院大學院友会
 http://www.kokugakuin.or.jp
 E-mail: inyukai@kokugakuin.or.jp
 〒150-0011
 東京都渋谷区東四丁目12番8号
 電話 03(3400)7781(代)
 FAX 03(3400)7996
 郵便振替口座番号:00190-9-11208

國學院大學 院友會報

ご宿泊、ご婚礼、ご会合に、全国の
プリンスホテルをご利用ください。

◎お問合せ・ご予約は
グランドプリンスホテル高輪 TEL.(03)3447-1111

■高輪・品川 営業リーダー 加藤 昌史(112期) ■高輪・品川 フライダル 相原 美波(118期)
 ■高輪・品川 営業 鳥海ちはる(119期)



スポーツの力で心を一つに

國學院大學人間開発学部教授 一 正孝

持っているようです。復興の途上でしばしばスポーツ観戦に集中できる時間が生み出されること、そして躍動的なプレーの連続に多くの人々と共感する楽しさが生じることなど、こうした体験は身体をよりどころにするスポーツの特徴であるに違いありません。

スポーツは競技的要素を多く含んでいます。他にも「教育的」「健康的」「レクリエーション的」「自己実現的」などの要素も考えられます。

最近では、「するスポーツ」だけでなく「みるスポーツ」の重要性が認められ、スポーツ観戦に関しても、過去にはアカデミックな関心事はスポーツ観戦経験の社会心理学的効用として、ストレスからの解消効果、攻撃的行動に対する安全な放出(解消)機能の分析、あるいは観戦者の暴行や集団的暴動の分析等に偏っていましたが、最近では、スポーツ観戦が政治・経済・教育など社会の中で文化的

第122期生の皆さんご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

門出を祝し、巻頭に一文を贈ります。

スポーツの特性としては「親和性」と「排他性」という二つの面が考えられます。日本体育協会・日本オリンピック委員会創立百周年記念式典において、ジャック・ロゲ前国際オリンピック委員会(IOC)会長は挨拶の中で「スポーツの癒やしの力(healing power of sports)」という言葉を使用しました。

3・11の震災後、さまざまなスポーツイベントと経験を重ね合わせたその過程の中にも「スポーツの力」の多様な側面が存在していることは確かです。スポーツイベントは、その地域で暮らす人々の「リスタート」を意識させ、集合的かつ共感を呼ぶ一つの節目となり、あるいは日常のリズムを呼び起こし「動きたそう」と人々を「前向きにする力」を

現象として浮上してきており、社会的諸制度の表層的規定性とは別に、現実をその深層において秩序付け、人間幸福(QOL: Quality of Life)や生きがい(well-being)にとって重要な「夢」「ファンタジー」「欲望」などを行動させ提供し続ける支配的なポピュラーカルチャーの一つとなっています。

スポーツの特質として考えられるのは、第一番として、運動の喜びを分かち合い、感動を共有し、人々のつながりを深め、人と人との絆を培い、共に地域に生きる喜びを広げ、地域社会での生活を豊かで味わい深いものにします。第二番として、身体活動の喜びに根ざし、個々人の身体的能力を自在に活用する楽しみを広げ深める素朴な身体的経験は、人間に内在する共感の能力を育み、環境や他者を理解し、響き合う豊かな可能性を有していることが考えられます。第三番として、基本



一 正孝 (はじめまさたか)
 日本体育大学大学院体育学研究所 修士課程修了、横浜教養院講師、小・中・高校の非常勤講師、日本女子大学助手、國學院大學文学部教授を経て、現在人間開発学部教授、地域ヘルスプロモーションセンター長
 専門分野：体育・スポーツ学、体育原理

的な価値を、自己の尊厳を相手の尊重に委ねるフェアプレーに負い、この相互尊敬を基調とするスポーツは、自己を他者に向けて偽りなく開き、他者を素直に受容する真の親善と有効の基盤を培う可能性を含んでいます。

最近「スポーツの力」を浮上させようとする「ある力」のベクトルを感じる必要があります。震災ナシヨナリズムとでも言えるのか、ある一定方向へ人々の思考や行為を方向付けさせる力につながっていくように思われてなりません。スポーツの二面性を十分に踏まえた「スポーツの力」を見守っていきたいものです。

新院友を歓迎いたします

122期生のみなさん
ご卒業おめでとうございます。

- | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|------------------------------------------------------------------------------------|---------------|--------------|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|-------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-------|------|
| 監事
寺澤 英夫 | 理事
秋元 善行
宮崎 重廣
大平 真実
黒田 眞子
岡田 幹雄
松山 文彦
吉田 東彦
小澤 澄彦
秦 信行 | 常務理事
宇井 克彦 | 副会長
針本 正行 | 会長
吉田 茂穂 | 評議員
坂倉 良一
大久保 秀夫
中村 正陽
佐柳 正三
祐部 定昭
友枝 英昭
宮西 昭世
植木 惟道
鎌田 浩輔
小川 勇治
栗本 俊雄
廣井 公明
蒲池 廉一郎
夏井 邦男 | 参事
萩久保 幸子
船田 君子 | 顧問
高藤 豊昇
山崎 さきほ
新井 さきほ
大橋 純子
蛭原 正弘
安蘇谷 正彦 | 上野 貞麻呂
松村 夫
杉山 志夫
外山 勝志
岡崎 正継
坂口 吉一 | 栗生 守基
小倉 秀嗣
藤井 雄三
高徳 三
熊寄 好生
上村 好成
木村 好成
稲葉 武久
廣井 武司
河原 精太
中島 益郎
坂中 恒益
赤井 清久
百瀬 敏記 | 玉井 浩二
今井 亮 | 菅野 雅雄
大島 居史
佐藤 美穂
齋藤 高嶺
中藤 元茂
加藤 康教
利根 秀司
大村 三秀
中西 千代
古屋 真弘 | 角川 賢二 | 真野 博 |
|-------------|------------------------------------------------------------------------------------|---------------|--------------|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|-------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-------|------|

一般財団法人國學院大學院友会

祝辞



一般財団法人 國學院大學院友会 会長 吉田茂穂

第122期生のみなさん、ご卒業おめでとうござい

今日の佳き日を心から お慶び申し上げますと共

温かく見守り、育んで下 さった保護者のみなさま

ご関係のみなさま、そし て教職員のみなさまに、

衷心より感謝と敬意を表 する次第であります。

一般財団法人國學院大學院友会とは… 明治15年9月に國學院大學の前身である皇典講究所が

平成19年には発足120周年を迎え、それを記念して 全国各地・各支部で様々な記念事業を実施いたしました。

平成24年10月1日、「公益法人制度改革」に伴い、従来の 財団法人から一般財団法人へ移行、「一般財団法人國學院

國學院大學の卒業生は「院友(いんゆう)」と称し、本会 の会員となります。

本号には、「全国支部長一覽」と「お祝いメッセージ・ 支部総会開催予定一覽」を掲載しておりますので、お気軽

本会は、母校國學院大學の設立の趣旨を發揮し、本会 の発展と國學院大學の隆昌に寄与することを目的としており

講義・講演会・コンサート等による社会貢献事業、その他に 院友会報の発行や院友の活動の拠点としてご利用いた

これらのご様子や予定は、ホームページ上でも情報を発信 しておりますので、ぜひご覧ください。また、ご住所やご

HPアドレス http://www.kokugakuin.or.jp

のことで、現在の会館 は昭和六十二年に改築を

が、一瞬で消え去ってし まうこと。全てが流れ去

多く仲間、恩師との出 会いがあったと思います。

しかし記憶は消し去る ものではなく、経験に変

喜びもまた、格別のもの です。どうぞこれからも

母校の門は、常にみな さんに向って開いており

平成二十三年三月十一 日に発生した、東日本大

震災もまた、みなさんが 在学中の未曾有の出来事

第122期生の皆さん、卒 業おめでとうござい

その間、いろ いろの出来事

皇太子殿 下結婚式(明 仁親王殿

美智子さ ま 現今 上下下皇 后陛下、

東宮御 所(現常陸宮邸)までの 馬車列ご成婚パレード。

空手部・弓道部 の協力や支援を頂

古精進結実し、部に昇格

の協力を深め、積

き、また、他大学合

の協力を深め、積

の協力を深め、積

の協力を深め、積

の協力を深め、積

の協力を深め、積

一期一会



高田 一成 (たかだ・かずなり/71史)

昭和38年3月文学部史学科卒業。 昭和38年4月(株)帝国書院入社。

平成12年8月(株)帝国書院定年 退社。其年より合気道部OBの

昭和三十六年秋には、合 気道開祖植芝盛平翁が大

勢の師範・門弟を伴い、

我が大学へ来校。合気道

の説明講話と演武会が厳

かに催されました。当時、

開祖が本部道場から大学

へ出向など想像もつかな

★消費税改正についてのお願い★ 皆様ご承知のとおり、平成26年4月1日より消費税率が8%に改正されます。

◆院友会館のご案内◆ ~ みなさんの同窓会館です ~

國學院大學渋谷キャンパスに昭和7年から隣接している院友会館。現在の院友

多目的ホール、大小の会議室、和室を備え、多くの皆様のご要望にお応えでき

◎ご利用料金表(金額はすべて税抜)◎

Table with columns: 室名, 収容数/大きさ, 9:00~12:00, 13:00~17:00, 18:00~21:00, 終日

※メンバーズカードをご提示の場合は2割引、同期会等院友のお集まりの場合は3割引とさせていただきます。

◎◎◎講座のご案内◎◎◎

■古事記全講研究会(第22期) ※5月から開講・毎水曜日

■源氏物語講座(第8期)~「玉鬘」の巻(後半)と「初音」の巻を読む~

◇詳細は、お問合せください。 会場:院友会館大会議室

◎◎◎茶道教室のご案内◎◎◎

○表千家茶道お稽古 指導:新井さきほ先生 原則:水曜日・土曜日

もっと日本を。もっと世界へ。

國學院大學

理事長 坂口吉一 学長 赤井益久

渋谷キャンパス 〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28

横浜たまプラーザキャンパス 〒225-0003 神奈川県横浜市青葉区新石川3-22-1

勤務先・住所等の変更のあった 場合は校友課(03-5466-0131)

まで必ずご連絡ください。

新生多機能型施設が工 進行中。年の流れの速さ

実感一入。 今まさに、渋谷の丘の

学舎を築立ち、社会に翔 かんとする皆さんに希う

ことがあります。巷間、

これからは国際化の時 代!だから云々々と喧し

改めて、我が大学の校歌

を語んじ吟じてみてくだ

《院友会館のご利用、右記に関するお問合せ・お申込先》 一般財団法人國學院大學院友会

國學院高等学校

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2丁目2番3号
電話 03-3403-2331(代)

國學院大學久我山中学高等学校

学事顧問 川 福 基 之
校 長 今 井 寛 人
教 職 員 一 同

〒168-0082 東京都杉並区久我山1丁目9番1号
電話 03-3334-1151(代)

神道大教本局

〒106-0031 東京都港区西麻布4-9-2
電話 03-3407-0524
F A X 03-3407-5655

上 川 神 社

宮 司 柴 田 直 儀

〒078-8327 旭川市神楽岡公園
電話 0166-65-3151

樽 前 山 神 社

宮 司 永 井 承 邦

〒053-0035 苫小牧市高丘6番地49
電話 0144-36-6661
F A X 0144-36-6652

北 海 道 神 宮

名誉宮司 原 口 法 義
宮 司 吉 田 源 彦

〒064-8505 札幌市中央区宮ヶ丘474
電話 011-611-0261

宮 城 県 神 社 庁

庁 長 千 葉 博 男

〒980-0014 仙台市青葉区本町1-9-8
電話 022-222-6663

秋 田 県 神 社 庁

庁 長 面 山 浩 康
副 庁 長 佐 々 木 宮 廣 行
副 庁 長 安 倍 良 行

〒010-1427 秋田市仁井田新田2丁目15番26号
電話 018-892-7932
F A X 018-892-7793



笠 間 稻 荷 神 社

宮 司 塙 東 男



笠 間 稻 荷 美 術 館

館 長 塙 東 男

〒309-1611 笠間市笠間1
電話 0296-73-0001(代)
F A X 0296-73-0002



宇 都 宮 二 荒 山 神 社

宮 司 助 川 通 泰

〒320-0026 栃木県宇都宮市馬場通り1-1-1
電話 028-622-5271



ご婚礼に、パーティに
明治記念館

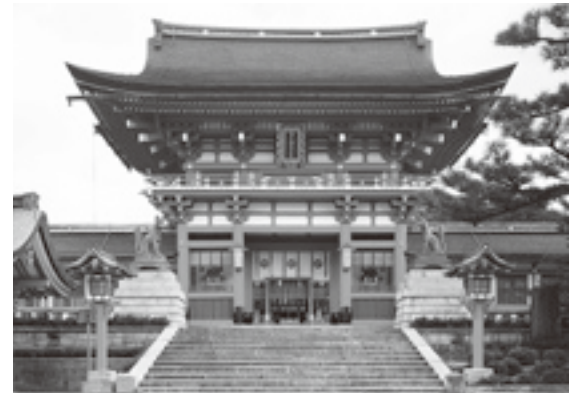
明治神宮 結婚式場
明治記念館

http://www.meijikinenkan.gr.jp

〒107-8507 東京都港区元赤坂2-2-23 TEL.03-3403-1171(大代表)



伏見稻荷大社



宮 司 中 村 陽

〒612-0882 京都市伏見区深草藪ノ内町68

電話 075-641-7331

http://inari.jp

神 宮 司 庁

神宮大宮司 鷹 司 尚 武
神宮少宮司 高 城 治 延

〒516-0023 伊勢市宇治館町1

電話 0596-24-1111

F A X 0596-27-0520

学校法人 國學院大學栃木学園
理事長 木村 好成 事務局長 小藤 清
〒328-8588 栃木市平井町608 電話 0282-22-5511

國學院大學栃木短期大学

学 長 中村 幸弘 学 監 木村 好成

國學院大學栃木高等学校

校 長 影 山 博

國學院大學栃木中学校

校 長 影 山 博

國學院大學栃木二杉幼稚園

園 長 栗 原 和 子

第122期のみなさんへ

祝・ご卒業

ご卒業おめでとう
ございます

今後のご活躍を期待します

國學院大學若木育成会

会 長 佐 野 睦 仁

副 会 長 前 島 正

同 高 島 佳 代 子

國學院大學 総務部 校友課内

電話 03-5466-0131



志 波 彦 神 社



鹽 竈 神 社

宮 司 鍵 三 夫

〒985-8510 塩竈市一森山1番1号

電話 022-367-1611

URL http://www.shiogamajinja.jp/



出 羽 三 山 神 社

宮 司 緒 方 久 信

権 宮 司 宮 野 直 生

〒997-0292 山形県鶴岡市羽黒町手向七

電話 0235-62-2355

『平成の大遷宮』
『平成の大遷宮』は平成28年までお仕え致します。

出 雲 大 社

宮 司 千 家 尊 祐

〒699-0701 鳥根県出雲市大社町杵築東195

金 刀 比 羅 宮

宮 司 琴 陵 容 世

〒766-8501 香川県仲多度郡琴平町鎮座

院 友 神 職 会

会 長 宮 西 惟 道

副 会 長 千 家 尊 祐

副 会 長 吉 田 茂 穂

事務局 〒151-8557

東京都渋谷区代々木神園町1-1

明治神宮社務所内

電話 03-3379-5511(代)

F A X 03-3379-5519

鹿 島 神 宮

名誉宮司 上 野 貞 文

宮 司 鹿 島 則 良

権 宮 司 東 俊 二 郎

〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中2306-1

電話 0299-82-1209(代)

F A X 0299-82-1625

常 磐 神 社

名誉宮司 武 浪 嗣 一

宮 司 寺 内 義 興

〒310-0033 水戸市常磐町1-3-1

電話 029-221-0748

http://komonsan.jp/



香 取 神 宮

宮 司 高 橋 昭 二
〒287-0017 千葉県香取市香取
電 話 0478-57-3211(代)

日 光 二 荒 山 神 社

宮 司 吉 田 健 彦
本 社 〒321-1431 栃木県日光市山内2307
電 話 0288-54-0535
中宮祠 〒321-1661 栃木県日光市中宮祠2484
電 話 0288-55-0017
URL : <http://nikko.futarasan.jp>

日 光 東 照 宮

宮 司 稲 葉 久 雄
〒321-1431 日光市山内2301鎮座
電 話 0288-54-0560
<http://toshogu.jp/>

白 山 比 咩 神 社

白山本宮・加賀一ノ宮
名譽宮司 山 崎 宗 弘
宮 司 村 山 和 臣
〒920-2114 石川県白山市三宮町
電 話 076-272-0680
F A X 076-273-0933



日 枝 神 社

宮 司 宮 西 惟 道
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-10-5
電 話 03-3581-2471(代)

東 京 都 神 社 庁

〒107-0051 東京都港区元赤坂2-2-3
電 話 03-3404-6525(代)



武 水 別 神 社

宮 司 堀 内 潔 人
〒387-0023 長野県千曲市八幡
電 話 026-272-1144

山 梨 県 神 社 庁

庁 長 根 津 泰 昇
〒400-0013 甲府市岩窪町572
電 話 055-288-0003

氣 比 神 宮

宮 司 桑 原 恒 明
〒914-0075 福井県敦賀市曙町11-68
電 話 0770-22-0794
F A X 0770-22-0786

三 重 県 神 社 庁

庁 長 石 上 紀 男
〒514-0005 津市鳥居町210-2
電 話 059-226-8042
F A X 059-223-0892

三 嶋 大 社

宮 司 矢 田 部 正 巳
〒411-0035 三島市大宮町2-1-5

久 能 山 東 照 宮

宮 司 落 合 偉 洲
〒422-8011 静岡市駿河区根古屋390
電 話 054-237-2438
F A X 054-237-9456

櫃 原 神 宮

〒634-8550 櫃原市久米町934
電 話 0744-22-3271



大 阪 天 満 宮

宮 司 寺 井 種 伯
権宮司 寺 井 種 治
〒530-0041 大阪市北区天神橋2丁目1-8
電 話 06-6353-0025

石 清 水 八 幡 宮

名譽宮司 田 中 弘 清
宮 司 田 中 恆 清
権 宮 司 田 中 朋 清
〒614-8558 京都府八幡市八幡高坊30番地
電 話 075-981-3001(代)



巖 島 神 社

宮 司 野 坂 元 良
〒739-0588 広島県廿日市市宮島町
電 話 0829-44-2020

島 根 県 神 社 庁

庁 長 青 木 義 興
副庁長 角 河 和 幸
副庁長 忌 部 正 孝
島根県出雲市大社町



熊 野 本 宮 大 社

宮 司 九 鬼 家 隆

筥 崎 宮

宮 司 田 村 靖 邦
権宮司 田 村 邦 明
〒812-8655 福岡市東区箱崎1-22-1
電 話 092-641-7431

福 岡 県 神 社 庁

庁 長 西 高 辻 信 良
〒812-0055 福岡市東区東浜1丁目5-88
電 話 092-641-3505

遠 石 八 幡 宮

宮 司 黒 神 公 直
〒745-0816 周南市遠石2丁目3の1

國學院大學合氣道部 OB・OG会

会 長 田 中 興 一 郎
副会長 金 子 晃 ・ 二 出 川 明
幹事長 吉 田 淳
監 督 広 瀬 健 一
URL: <http://kokudaiiaki.cside.com/>

熊 本 県 神 社 庁

庁 長 宮 崎 國 忠
〒860-0005 熊本市宮内3-1
電 話 096-322-7474

鎮 西 大 社 諏 訪 神 社

宮 司 池 田 剛 康
〒850-0006 長崎市上西山町18番15号
電 話 095-824-0445
F A X 095-821-9377

「院友女性の会」

1. サービス内容
●内 容 年3回発行の院友会報発送時に、宣伝物(チラシ、ハガキ等)を同封いたします。
「院友会報発送予定時期」
① 8月上旬(暑中見舞い) ② 12月中旬(新年号)
③ 4月上旬(新院友歓迎号)
発送時期は、若干前後することもありますのでご了承ください。
●部数 1回あたり8万5千部(※平成26年2月現在)
2. 料金
●3円×部数+消費税(※1回につき)
3. 注意事項
●封入物 貴社で作成をお願いいたします。
※校正段階で内容を確認させていただきます。
封入物には、必ず院友のご担当者名とその方の卒業期・卒業学科を明記してください。
●サイズ 応相談(原則としてB5判)
●納品先 國學院大學院友会 宛
封入物を上記発行時期の2週間前までに納品してください。
●その他 内容によっては、お取扱いできない場合もありますのであらかじめご了承ください。
4. お申し込み・お問い合わせ先
國學院大學院友会
〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8
TEL 03-3400-7781 FAX 03-3400-7996
メールアドレス: inyuukai@kokugakuin.or.jp

霧 島 神 宮

宮 司 高 橋 弘 平
〒899-4201 鹿児島県霧島市霧島田口2608-5
電 話 0995-57-0001
F A X 0995-57-1990

宮 崎 県 神 社 庁

庁 長 杉 田 秀 清
〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4番2号
電 話 0985-25-1775

「院友女性の会」

会 長 佐 藤 綾 子(57期)
事務局 〒343-0845 越谷市南越谷3-15-16
電 話 048-962-6365
F A X 048-967-1218

國 學 院 大 學 院 友 經 濟 会

会 長 青 木 宏 之
〒150-0011 渋谷区東四丁目12番8号
國學院大學院友経済会事務局
連絡先 橋本憲市郎 電話 03-5466-0809
URL: <http://www.2kokugakuin.ac.jp/inyu-economics/>



岡山県支部

◎支部長：田淵 克昌
(たぶち・かつまさ)
68政

◎事務局：岡山市中区
奥市三二一

岡山縣護國神社
河野 薫(95神專攻)
☎〇八六二二七二一
三〇一七



行田裕美さん

美作国と行田裕美氏

わが岡山県の北東部・美作地域においては、平成二十五年(二〇一三)四月から「美作国(みまさかのくに)建国一三〇〇年」を祝して、美作地域の十市町村で約五百十の様々な記念事業が展開された。

「続日本紀」によると、和銅六年(七一三)に「備前国英多・勝田・苦」

美作国分寺跡は土に埋もれ、詳細は不明だったが、数次の調査により、金堂・講堂・塔等の遺構が判明。将来の史跡公園を目指して調査に参加したのが、行田裕美(ゆきだ・ひろみ)85史氏。

出身は東北の森山。中学時代から古墳や歴史に興味を持ち、樋口清之先生の著書で考古学を目指した。

様々な経験を積ませて頂きました。

神戸の大繁華街にご鎮座します生田神社の都会生活から一転、野生の鹿やタヌキがあらちこちらに、夜は静寂に包まれる宮島の生活となりましたが、瀬戸内の穏やかな海と多島美、いまだ原生林の姿を残す弥山、美しい夜空などなど、自然豊かな宮島の生活は、心優しい島民の方々や院友諸先輩方のお蔭もあって、毎日が清々しく、厳島神社にご奉仕できることに感謝と誇りを感じています。

遡ること八五〇年、平安の古に平清盛公が建造した社殿が世界遺産にも登録され、日本国中では心ゆくまで満喫して頂けますよう、心よりお待ちしております。

林 幹男(116神專攻)記

し発奮。院友となる。在京中には、武蔵国分寺の調査を経験。故郷に帰り、津山市役所にて文化財調査や美和山古墳群・津山城跡の整備等を担当し、現在に至っている。

大学時代から現在に至るまで、好きな考古学に関わり仕事が出来ることへの感謝を忘れず、文化財を後世に伝え残す事への情熱を語る行田氏には、院友として、永く美作地方の文化財に関わって頂きたい。

全国の院友の皆様には、鶴山公園のお花見に併せて、東京スカイツリーに複製が展示されている「江戸一目図屏風」の本物を、見に津山郷土博物館(梶村明慶(かじむら・あきよし)108史)氏(在勤)にも、きんちゃんい!(津山方言で「来てね」の意)金光あかり(83文2)記



山口県支部

◎支部長：水野 直房
(みずの・なおふさ)
65史

◎事務局：下関市阿弥
陀寺町四一

赤間神社
水野大直(99神專攻)
☎〇八三二二二二一
四一三八

おみくじはどこで作られる?

今回は周南市に鎮座する、二所山田神社にゆかりの女子道社を紹介しましょう。

この神社は、鹿野町の清流通りという緑豊かな地に鎮座しています。境内には万葉の植物も植えられ、蛙の声が聞こえて

きます。また知る人ぞ知る襦ぎの聖地、雄走りの滝もほど近いところにあります。

先代宮本重胤宮司は、明治の世にあって、

チャンピオン稲石竜弥氏が試合直前インタビューで「神主さんがボロボコになるところを見せませ」と語ったのに対して、櫻木さんは「誠心誠意お祓いさせて頂きます」と応じています。



香川県支部

◎支部長：松本 豊胤
(まつもと・とよつぐ)
66史

◎事務局：綾歌郡宇多
津町一五九七

宮本守也(68史)
☎〇八七七一九四一
〇八〇五

キックボクシングに挑戦する神主

昨年の年末、十二月二十二日新宿FACEにおいて、キックボクシングの公式試合が行われました。

この試合に出場した櫻木崇浩(さくらぎ・たかひろ)さんは、相手の他団体の

女性こそ神職にふさわしい、社会に出るべきとの信念から、初の全国組織「大日本敬神婦人会」を設立。女子道という機関誌を発行し、特に婦人神

職任用を訴え続けました。この運動を支えるための資金として考えたのが「おみくじ」です。

女子道社ではおみくじを手作りし、吉凶を占うだけでなく和歌の心も込めて、人生の励みにしてほしいと頒布、自動販売機なども考案して普及に努めました。今や全国の神社の大半に届けられています。

皆さんの今後の運勢やいかに。神社にお参りしたら、おみくじを引いてみませんか。

◆お問合せ先
二所山田神社
周南市鹿野上二八九四
宮本重胤宮司(104神專攻)
☎〇八三四一六八三三八
六〇

水野大直(99神專攻)記



二所山田神社



愛知県支部

◎支部長：中川 貴好
(なかがわ・きよし)
53専

◎事務局：松山市居相
二二二一

伊豫比古命神社
眞鍋豊孝(95神)
☎〇八九一九五六
〇三二一

昭和の中心

昭和三十一年四月、入学して間もなく何を思っていたのか、空手部に入ってしまった。

当時は、二年の前期までは久我山分校に通っており、道場は渋谷の本校にあるので、ケイコに出るためには午後の授業は殆んど休まなければなりません。

さて、入部はしたものの小柄で弱い弱、しかも運動神経のよい私は、どうして皆についていけましよう。いつまでたっても上達しないばかりか、下級生にさえ追いこされ、バカにされておりました。

私にとって、毎日のケイコは何よりも苦痛で辞めたいという、診断書退部金千円はまだよいとしても、しまいケイコをしなければいけないとおどされ、恐ろしさと悔しさで、夜は寮のフツンの中で泣いておりました。

キ書きは、毎日のように議員会館へ行き、何万枚書いたかわかりません。昼休みもなく議員食堂から出前をとり、書きに書きました。でも、私にとつてこんな楽しいことはありませんでした。なぜなら、空手のケイコが大手をふって休めたからです。

当時小倉先輩は、常磐松のお宅を取り壊し、新築をされましたが、これにも引っぱり出され、毎日ホコリまみれでお手伝いをいたしました。

私は卒業後教員になりましたが、そこで私を助けてくれたのが、学生時代空手部にいたというところでした。新任校は松山工業という男子校でした。学校に行ってみると、どの生徒も私より背も高く、の生徒も私より背も高く、がっしりと恐ろしく見え

そのうち、私が名ばかりでも空手部にいたということが生徒の間に広がりはじめると、恐ろしいような生徒もなぜか子犬のようにじゃれついてく

この方は空手部の創設者で、初代の部長だった方でした。当時の内閣官房副長官、岡崎英城氏の秘書をされていましたが、のちに渋谷区議会議員、東京都議会議員から渋谷区長になられました。

小倉先輩のお世話で岡崎英城氏のバイトをする

ピラ貼りは、ノリにまみれて朝から晩まで所かまわず貼りまくり、たびたび警官にも出会いましたが、注意されることもありませんでした。ハガキの宛名書きなどをしていました。

このころの教員を志望する方々は何らかの格闘技を身につけ、上下関係の厳しい世界に身を置いてみるのも、長い教員生活を送る上では意義のあることと思われま



大会で活躍する空手道部の女子部員達

渡部 正

◎支部長：渡部 正
(わたべ・まさ)
68文・69神專攻 記

それからは、松山の野口寛則氏が後輩のために、体育館の確保、レクリエーションなど、周辺の学校や自衛隊にまで足をはい

このころの教員を志望する方々は何らかの格闘技を身につけ、上下関係の厳しい世界に身を置いてみるのも、長い教員生活を送る上では意義のあることと思われま

このころの教員を志望する方々は何らかの格闘技を身につけ、上下関係の厳しい世界に身を置いてみるのも、長い教員生活を送る上では意義のあることと思われま



岡山県支部

◎支部長：田淵 克昌
(たぶち・かつまさ)
68政

◎事務局：岡山市中区
奥市三二一

岡山縣護國神社
河野 薫(95神專攻)
☎〇八六―二七二―
三〇一七



行田裕美さん

美作国と行田裕美氏

わが岡山県の北東部・美作地域においては、平成二十五年(二〇一三)四月から「美作国(みまさかのくに)建国一三〇〇年」を祝して、美作地域の十市町村で約五百五十の様々な記念事業が展開された。

「続日本紀」によると、和銅六年(七一三)に「備前国英多・勝田・苦」

美作国分寺跡は土に埋もれ、詳細は不明だったが、数次の調査により、金堂・講堂・塔等の遺構が判明。将来の史跡公園を目指して調査に参加したのが、行田裕美(ゆきだ・ひろみ)85史氏。

出身は県北の蒜山。中学時代から古墳や歴史に興味を持ち、樋口清之先生の著書で考古学を目指した。

様々な経験を積ませて頂きました。

神戸の大繁華街にご鎮座します生田神社の都会生活から一転、野生の鹿やタヌキがあらこちらに、夜は静寂に包まれる宮島の生活となりましたが、瀬戸内の穏やかな海と多島美、いまだ原生林の姿を残す弥山、美しい夜空などなど、自然豊かな宮島の生活は、心優しい島民の方々や院友諸先輩方のお蔭もあって、毎日が清々しく、厳島神社にご奉仕できることに感謝と誇りを感じています。

遡ること八五〇年、平安の古に平清盛公が建造した社殿が世界遺産にも登録され、日本国中では心ゆくまで満喫して頂けますよう、心よりお待ちしております。

し発奮。院友となる。在京中には、武蔵国分寺の調査を経験。故郷に帰り、津山市役所にて文化財調査や美和山古墳群・津山城跡の整備等を担当し、現在に至っている。

大学時代から現在に至るまで、好きな考古学に関わり仕事が出来ることへの感謝を忘れず、文化財を後世に伝え残す事への情熱を語る行田氏には、院友として、永く美作地方の文化財に関わって頂きたい。

全国の院友の皆様には、鶴山公園のお花見に併せて、東京スカイツリーに複製が展示されている「江戸一目図屏風」の本物を、見に行きたい。村明慶(かじむら・あきよし)108史氏(在勤)にも、きんちゃん(津山方言で「来てね」の意)金光あかり(83文2)記



広島県支部

◎支部長：多賀 嗣人
(たが・つぐと)71政

◎事務局：廿日市市宮島町一―

厳島神社
宮寄圭爾(84史・89神專攻)
☎〇八二九―四四―
二〇二〇

厳島神社に奉職して

昨年四月より安芸の宮島、厳島神社に赴任いたしました。神道学専攻科を卒業後は、神戸の生田神社に奉職し、院友の先輩でもある加藤隆久(67修神)宮司のもと、神職としての基礎を学び、

院友の皆様には歴史・文化・自然・おいしい魚介類と、魅力盛りだくさんの宮島に是非一度お越し頂き、日本三景宮島を心ゆくまで満喫して頂けますよう、心よりお待ちしております。

林 幹男(116神專攻)記



山口県支部

◎支部長：水野 直房
(みずの・なおふさ)65史

◎事務局：下関市阿弥陀寺町四―

赤間神社
水野大直(99神專攻)
☎〇八三―二二―
四一三八

おみくじはどこで作られる？

今回は周南市に鎮座する、二所山神社にゆかりの女子道社を紹介しましょう。

この神社は、鹿野町の清流通りという緑豊かな地に鎮座しています。境内には万葉の植物も植えられ、蛙の声が聞こえて



二所山神社

きます。また知る人ぞ知る襦ぎの聖地、雄走りの滝もほど近いところにあります。

先代宮本重胤宮司は、明治の世にあって、

女性こそ神職にふさわしい、社会に出るべきとの信念から、初の全国組織「大日本敬神婦人会」を設立。女子道という機関誌を発行し、特に婦人神



香川県支部

◎支部長：松本 豊胤
(まつもと・とよつぐ)66史

◎事務局：綾歌郡宇多津町一五九七

宮本守也(68史)
☎〇八七―七四―
〇八〇五

キックボクシングに挑戦する神主

昨年の年末、十二月十二日新宿FACEにおいて、キックボクシングの公式試合が行われました。

この試合に出場した櫻木崇浩(さくらぎ・たかひろ)さんは、相手の他団体の

チャンピオン稲石竜弥氏が試合直前インタビューで「神主さんがボクボクになるところを見せませ」と語ったのに対して、櫻木さんは「誠心誠意お祓いさせて頂きます」と応じています。



櫻木崇浩さん

この櫻木崇浩さんは17期神文卒の院友で、現在高松市の広田八幡神社の禰宜を勤めています。

櫻木さんは、学生時代に空手をされていましたが、体重別の階級があるキックボクシングのほうが自分に向いているとして、この道を選んだとの

卒業後も東京の神社で働きながら、プロとしてデビューしましたが、その頃は、神主であることと隠していたそうです。

東京での研修が終わる頃、東京に残るか高松へ帰るべきかを悩んでいたとき、高松市にキックボクシングジム「武勇会館」があることを知り、思い切って帰郷されたそうです。

高松では禰宜として神事をこなしながら、REBELS 60キロ級ラキニング六位の「闘う神主」としてリングにもあがる、夢多き毎日です。

さて、入部はしたものの小柄で弱い弱、しかも運動神経のよい私は、どうして皆についていけましよう。いつまでたっても上達しないばかりか、下級生にさえ追いこされ、バカにされておりました。

一年生の時の部長は西原健吾さん(65政)で、ずんぐりした体つきで、いつもニコニコしていましたが、私にとってはとても恐ろしい存在でした。

ある時、この方のノートをのぞき見たことがありましたが、何とやさしくきれいな文字だったの



愛知県支部

◎支部長：中川 貴好
(なかがわ・きよし)53専

◎事務局：松山市居相二―

伊豫比古命神社
眞鍋豊孝(95神)
☎〇八九―九五―
〇三二一

昭和の中心

昭和三十一年四月、入学して間もなく何を思っていたのか、空手部に入っていました。

当時は、二年の前期までは久我山分校に通っており、道場は渋谷の本校にあるので、ケイコに出るためには午後の授業は殆んど休まなければなりません。

キ書きは、毎日のように議員会館へ行き、何万枚書いたかわかりません。昼休みもなく議員食堂から出前をとり、書きに書きました。でも、私にとつてこんな楽しいことはありませんでした。なぜなら、空手のケイコが大

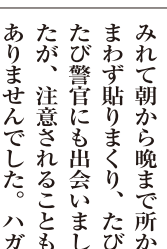
私にとつて、毎日のケイコは何よりも苦痛で辞めたいという、診断書退部金千円はまだよいとしても、しまいケイコをしなければいけないとおどされ、恐ろしさと悔し

さで、夜は寮のフトンの中で泣いておりました。

そんな時、私をなぐさめて下さったのが、小倉基先輩(62政)でした。

この方は空手部の創設者で、初代の部長だった方でした。当時の内閣官房副長官、岡崎英城氏の秘書をされていましたが、のちに渋谷区議会議員、東京都議会議員から渋谷区長になられました。

小倉先輩のお世話で岡崎英城氏のバイトをする



渡部 正 (68文・69神專攻) 記

私には渋谷区議会議員、東京都議会議員から渋谷区長になられました。

小倉先輩のお世話で岡崎英城氏のバイトをする

私には渋谷区議会議員、東京都議会議員から渋谷区長になられました。

小倉先輩のお世話で岡崎英城氏のバイトをする

私には渋谷区議会議員、東京都議会議員から渋谷区長になられました。

小倉先輩のお世話で岡崎英城氏のバイトをする

私には渋谷区議会議員、東京都議会議員から渋谷区長になられました。

小倉先輩のお世話で岡崎英城氏のバイトをする

私には渋谷区議会議員、東京都議会議員から渋谷区長になられました。

小倉先輩のお世話で岡崎英城氏のバイトをする



大会で活躍する空手道部の女子部員達

大会で活躍する空手道部の女子部員達

大会で活躍する空手道部の女子部員達

大会で活躍する空手道部の女子部員達

大会で活躍する空手道部の女子部員達

大会で活躍する空手道部の女子部員達

大会で活躍する空手道部の女子部員達

大会で活躍する空手道部の女子部員達



高知県支部

◎支部長：大久保千晃
(おおくぼ・ちたか)
73史

◎事務局：高知市天神町一九一〇〇
天満宮
山中隆寛(102神2)
☎〇八八―八三三―二八九六

私ワインライフ

フランスのサヴィニエ・レ・ポース村から、「クリジヌリー・ド・ブルゴニユ」という称号を戴いたので、そのことについて、少し紹介させていただきます。



フランスでの称号授与

た頃で、ワインしか飲まなかった自分には、凄くありがたいことでした。ワインの仲間が増えていき、テイステイング量も年間千種類近くとなり

ました。高知でも生産者との交流会ができた、と考えるようになり「千砂・ピースさんを囲む会」を実現するに至りました。その時に「もし、



福岡県支部

◎支部長：田村 靖邦
(たむら・やすくに)
74政・75神専攻

◎事務局：福岡市東区箱崎一―二二―一
筈崎宮
山本泰正(91神)
☎〇九二―六四一―七四三二



川原武浩さん

く選別することで、酒類を使うことなく漬けこんでいます。使わないことで、より唐辛子の香りが引き立ち、味が深まるのです。

もし何かのご用向きで福岡にお越しの際には、太宰府天満宮参道のふくや大宰府店がお奨めです。このお店では、何種類もの明太子を、炊きたてのご飯やパンなどと一緒に試食することができますし、併設された軽

めやすいセット商品もございますので、お気軽にお問い合わせください。ただければ幸いです。

川原武浩(102法) 記
株式会社ふくや
取締役総括部長

明太子のはじまり

『ふくやの味の明太子』私の祖父・川原俊夫が、昭和二十四年につくりだした味の明太子は、山陽新幹線の博多開通を契機に、おかげさまで今では全国で親しまれる食品となりました。

ふくやの明太子の特徴は、一言でいえばシンプル。魚卵の臭みを隠すために、ほとんどのメーカーの明太子には酒やみり

販売では三千円税別から、通年で全送料無料のお求め



絶品の明太子茶漬け



味の明太子・ふくや 大宰府店



長崎県支部

◎支部長：吉田 慎一
(よしだ・しんいち)
82経

◎事務局：長崎市かき道二―五四―一四
久保昭彦(88経)
☎〇九五―八三八―四三〇九

『葉書』でつながる院友の輪和

長崎支部のメンバーは執行部を中心として集ま

植木良一(68文)氏の会長時に、葉書による院友会便りなるものが出来上りました。植木先生は、県職員の人事関連に深く携わられていた関係上、院友の消息や活動のネットワークを広く持つておられ、葉書を通して院友各位の活躍に触れることができ、毎回楽しく拝読しておりました。

長崎県支部は、長崎・佐世保・諫早の三地区に分かれておりますので、これからは地区情報なども取り交せて発信を続けていこうと思っております。

宮崎県支部は、平成二十二年四月に発生した口蹄疫の激震地となり、全町で牛・豚など十六万七千頭が殺処分されました。そうした中で、復興に向けて活躍されている人物を紹介いたします。



染川龍子さん

その一つは、川南町観光大使として、創作ダンス(女子高校生や芸妓姿)を披露し、各種のイベントで引つ張りだこ。その名もAKBB(あら、かわいい、ばーば)、五十歳代の商工会女性十名が踊る曲は演歌やポップなど三十曲、見た方が笑って明るくなってくれる。その二は、町内の女性

熊本県支部

◎支部長：湯田 栄弘
(ゆた・しげひろ)
73神研

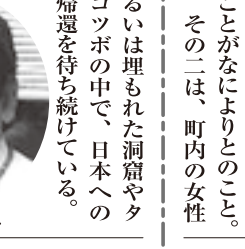
◎事務局：熊本市西区花園五―二八―一〇
山本廣勝(97文)
☎〇九六―三三二―七一一九

の時に、支部として何か熊本県のために役に立つことはないか、との思いから、平成二十一年より私が取り組んでいる「加藤清正公をNHKの大河ドラマに」の運動に、院友会支部としての協力を提案しましたところ、賛同いただきました。



湯田栄弘さん

この運動は、あくまでも熊本県民の一人として、これが実現すれば、熊本県の観光振興と経済効果等々で、県政浮上にご貢献できるの熱き思いからでもあります。



大塚智彦さん

派遣団は、現地の協力者によって集められた遺骨を、インドネシア法医学者らによる鑑定を経て茶毘に付し、白木の箱に納めて帰還させることが目的。父が同島で戦死したものの、遺骨が未帰還という同行したご遺族は「この骨が父かもしれない。一人でも多く一緒に帰りましょう」と、いとおしむように骨上げをしていた(写真)。

肥後の恩人「清正公」を大河ドラマに

私は、昨年八月の総会において、富田前支部長の後をお引き受けしました。熊本城内鎮座、加藤神社宮司の湯田でござい

私も、昨年八月の総会において、富田前支部長の後をお引き受けしました。熊本城内鎮座、加藤神社宮司の湯田でござい

その後も加藤清正公は、天下の名城である熊本城の築城を始めとして、全県下に亘る土木・治山・治水・干拓・開墾、また貿易や産業の奨励・文化の振興等々、有形無形の功績を残され、熊本の基本を築かれた「肥後熊本の大恩人」で、熊本県民からは「セイシヨコさん」と、二重の敬称と親愛の情で呼ばれ、我が先祖のごとく尊崇敬慕される人物であります。

祖国帰還を待つ遺骨

平成二十五年十一月、厚労省遺骨収集帰還急派遣団の一員として、インドネシア東部パプア州ピアク島に滞在、旧日本兵の遺骨帰還事業をお手伝いする機会を得た。

その一つは、川南町観光大使として、創作ダンス(女子高校生や芸妓姿)を披露し、各種のイベントで引つ張りだこ。その名もAKBB(あら、かわいい、ばーば)、五十歳代の商工会女性十名が踊る曲は演歌やポップなど三十曲、見た方が笑って明るくなってくれる。その二は、町内の女性



海外戦没者の遺骨収集事業



支部長：野崎 邦康
(のざき・くにやす)
事務局：大分市日岡
一〇九七五五三一
一四八五

笑顔を元気で
販売繁盛
いつも明るく元気いっ
ぱいで、経営者として、
また大分県支部の事務局
員としても活躍されて
いる横山田鶴子(よこや
ま・たづこ/86文)さん
のお店を紹介しします。
お店は大分市内に二店
舗を有する(有明豊マイカ
ーセンター)です。
六歳違いのご主人が二
十五歳の時に始めた店で、
現在、自動車整備と新車
中古車の販売をしていま
す。各メーカーの車を取
り扱っており、新車の半
額の金額を払って三年間
乗るというワンナップシ
ステムの導入や、オイル
交換の無料サービス(一
定期間)などのアイデア
で、厳しい競争の中にあ
って、お客様からの信頼
も厚く、着実に業績を伸
ばしているとのこと。



横山田鶴子さん

また、二十
年前に大分市
内で始めたカ
ラオケボック
スは、安心し
て楽しめるお
店として老若
男女を問わず、
多くの利用客
で賑わってい
るとのことだ
した。
「商売がう



又楽しからずや

また、五年前から毎年
大分県支部の諸先輩や一
般の方々や伊勢神宮の参
拝を続けており、ここで
も誰に言われるでもなく
自然と皆さんのお世話役
として活躍されるのが横
山さんです。
ちなみに、大分県支部
の伊勢神宮参拝団は、内
宮、外宮での正式参拝、
神楽殿での神楽奉納、県
出身の神職さんの案内な
ど、院友ならではの厚遇
を受けるので、一般の参
加者も大変感激する参拝
となつています。昨年は
式年遷宮後の外宮旧殿を
特別拝観することができ
帰りの船での直会はその
話で一層盛り上がったと
ころです。
横山さんの今後ますます
すの活躍を願っていま
す。
塩月洋二(87法)記

「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今



現役から平均70歳までのメンバーが勢ぞろい

「十回目の開催地
は宮崎市」
74期史学科
二組クラス会
平成十六年から連続し
て開催している私達のク
ラス会は、今回で十回目
となりました。そこで今
回は、母校から最も遠く
に旧友がいる宮崎市で開
催しました。
昨年十一月十一日(月)
に、顔なじみとなった二
十一人がホテルに集合し
懇親会は近くの懐石料理
の料亭で開き、宮崎県の
食材を用いた料理と地酒
を堪能しました。また、
二次会を繁華街の中にあ
る「釜揚げうどん」の老
舗で持ちました。
翌日は晴天に恵まれ、
市内に在住する松浦祥雄

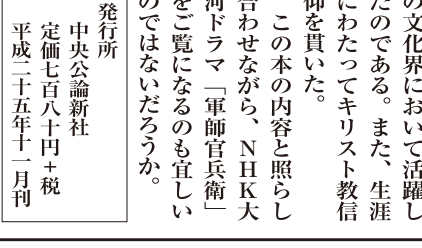
君・宮永勲君の案内で、
貸切バスで市内を巡検し
ました。先ずは、神武天
皇が皇軍を編成した「皇
軍発祥の地」との伝承が
ある皇宮神社に参拝し、
次いで「八紘一宇」の塔
がある平和台公園を訪れ
ました(写真)。
また、「筑紫の日向の
橋の小戸の阿波岐原」は
公園に整備され、イザナ
ギが禊をしたらと伝えられ
ている池があることに、
さすがは神話の地と驚き
ました。
昼食は、地産地消にこ
だわった宮崎観光ホテル
の豪華な料理を楽しみ、
午後はフェニックスの並
木に南国情緒を味わいな
がら、日南海岸・特攻の
基地があった宮崎海軍航
空隊跡などを見学しまし
た。
今回は、一気に北に飛
んで青森県で開催するこ
とが決まり、再会を約束
して解散しました。
鈴木恵治(74史)記

「中今、そして感謝」
のクラス会
72期文学科七組
「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

演奏曲目もスタンダー
ドなものから比較的新し
いジャンルのものと幅広
く演奏され、食事をしな
がらの
ライブ
は楽し
いもの
となっ
た。世
代を超
えたこ
うした
集いは、
明日へ
のエネ
ルギー
となる。
終始和
やかな
雰囲気
に包ま
れた楽
しい三
時間で
あった。
心の
抛り所

「黒田官兵衛」
「天下を狙った軍師」の実像
諏訪勝則(すわまさのり/96文・98博前史)著
統制したの
である。
官兵衛の
働き無くし
て秀吉の天
下統一事業
は完遂しな
かったこと
は間違いないが、豊臣政
権の中核にあったわけ
はないという見解を示し
ている。昨今、テレビド
ラマの影響もあり、「軍
師」という言葉が一人歩
きし、あたくも秀吉の軍
事面全般の軍事顧問であ
ったかのように語られて
いるが、これは明らかに
間違いでと著者は力
説している。
官兵衛の数々の武功か
らすると、非常に華やか

「定方ゼミナールの
仲間奥日光に集う」
もう十五年、毎年十一
月に奥日光の「板屋旅
館」に必ず集まる仲間、
それが國學院大学定方ゼ
ミナールの仲間たちだ。
温泉につかり、この料
理に舌鼓を打ち、酒を飲
み交わし、思いっきり騒
ぐ。実に楽しい。
定方ゼミナールは、会
計学を専攻としたゼミだ
ったから、メンバーには、
先輩の税理士、同期の営
業マンから自営業、後輩
の証券マンまで...と職業
も様々、当然の事ながら、
話題にも事欠かない。在
学中の定方先生の教えの
始まり、社会情勢につい
て、更には活字にできな
い様な話題まで、まさに



15年来の仲間たち

で激しい気性の武将と想
像しがちであるが、実際
のところは極めて理的
で冷静沈着、そして誠実
な人物であったようだ。
武人としては言うまで
もなく、文事についても
当代随一であった。茶の
湯や連歌を中心に、中央
の文化界において活躍し
たのである。また、生涯
にわたってキリスト教信
仰を貫いた。
この本の内容と照らし
合わせながら、NHK大
河ドラマ「軍師官兵衛」
をご覧になるのも宜しい
のではないだろうか。
発行所
中央公論新社
定価七百八十円+税
平成二十五年十一月刊

「十回目の開催地
は宮崎市」
74期史学科
二組クラス会
平成十六年から連続し
て開催している私達のク
ラス会は、今回で十回目
となりました。そこで今
回は、母校から最も遠く
に旧友がいる宮崎市で開
催しました。
昨年十一月十一日(月)
に、顔なじみとなった二
十一人がホテルに集合し
懇親会は近くの懐石料理
の料亭で開き、宮崎県の
食材を用いた料理と地酒
を堪能しました。また、
二次会を繁華街の中にあ
る「釜揚げうどん」の老
舗で持ちました。
翌日は晴天に恵まれ、
市内に在住する松浦祥雄

「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

「中今、そして感謝」
のクラス会
72期文学科七組
「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

「中今、そして感謝」
のクラス会
72期文学科七組
「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

「黒田官兵衛」
「天下を狙った軍師」の実像
諏訪勝則(すわまさのり/96文・98博前史)著
統制したの
である。
官兵衛の
働き無くし
て秀吉の天
下統一事業
は完遂しな
かったこと
は間違いないが、豊臣政
権の中核にあったわけ
はないという見解を示し
ている。昨今、テレビド
ラマの影響もあり、「軍
師」という言葉が一人歩
きし、あたくも秀吉の軍
事面全般の軍事顧問であ
ったかのように語られて
いるが、これは明らかに
間違いでと著者は力
説している。
官兵衛の数々の武功か
らすると、非常に華やか



著者は、母校で故米原
正義先生に師事し、主に
豊臣秀吉を中心とした文
化史について勉強したと
のこと。
当著は、「軍師」と言
われる黒田官兵衛の本当
の姿を描こうとしている。
官兵衛は、豊臣秀吉の右
腕として中国討略、九州
遠征、小田原合戦等にお
いて活躍した。殊に九州
征伐では、現地の司令官
として軍事全般を指揮・

「定方ゼミナールの
仲間奥日光に集う」
もう十五年、毎年十一
月に奥日光の「板屋旅
館」に必ず集まる仲間、
それが國學院大学定方ゼ
ミナールの仲間たちだ。
温泉につかり、この料
理に舌鼓を打ち、酒を飲
み交わし、思いっきり騒
ぐ。実に楽しい。
定方ゼミナールは、会
計学を専攻としたゼミだ
ったから、メンバーには、
先輩の税理士、同期の営
業マンから自営業、後輩
の証券マンまで...と職業
も様々、当然の事ながら、
話題にも事欠かない。在
学中の定方先生の教えの
始まり、社会情勢につい
て、更には活字にできな
い様な話題まで、まさに

「十回目の開催地
は宮崎市」
74期史学科
二組クラス会
平成十六年から連続し
て開催している私達のク
ラス会は、今回で十回目
となりました。そこで今
回は、母校から最も遠く
に旧友がいる宮崎市で開
催しました。
昨年十一月十一日(月)
に、顔なじみとなった二
十一人がホテルに集合し
懇親会は近くの懐石料理
の料亭で開き、宮崎県の
食材を用いた料理と地酒
を堪能しました。また、
二次会を繁華街の中にあ
る「釜揚げうどん」の老
舗で持ちました。
翌日は晴天に恵まれ、
市内に在住する松浦祥雄

「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

「中今、そして感謝」
のクラス会
72期文学科七組
「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

「中今、そして感謝」
のクラス会
72期文学科七組
「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

「黒田官兵衛」
「天下を狙った軍師」の実像
諏訪勝則(すわまさのり/96文・98博前史)著
統制したの
である。
官兵衛の
働き無くし
て秀吉の天
下統一事業
は完遂しな
かったこと
は間違いないが、豊臣政
権の中核にあったわけ
はないという見解を示し
ている。昨今、テレビド
ラマの影響もあり、「軍
師」という言葉が一人歩
きし、あたくも秀吉の軍
事面全般の軍事顧問であ
ったかのように語られて
いるが、これは明らかに
間違いでと著者は力
説している。
官兵衛の数々の武功か
らすると、非常に華やか



著者は、母校で故米原
正義先生に師事し、主に
豊臣秀吉を中心とした文
化史について勉強したと
のこと。
当著は、「軍師」と言
われる黒田官兵衛の本当
の姿を描こうとしている。
官兵衛は、豊臣秀吉の右
腕として中国討略、九州
遠征、小田原合戦等にお
いて活躍した。殊に九州
征伐では、現地の司令官
として軍事全般を指揮・

「定方ゼミナールの
仲間奥日光に集う」
もう十五年、毎年十一
月に奥日光の「板屋旅
館」に必ず集まる仲間、
それが國學院大学定方ゼ
ミナールの仲間たちだ。
温泉につかり、この料
理に舌鼓を打ち、酒を飲
み交わし、思いっきり騒
ぐ。実に楽しい。
定方ゼミナールは、会
計学を専攻としたゼミだ
ったから、メンバーには、
先輩の税理士、同期の営
業マンから自営業、後輩
の証券マンまで...と職業
も様々、当然の事ながら、
話題にも事欠かない。在
学中の定方先生の教えの
始まり、社会情勢につい
て、更には活字にできな
い様な話題まで、まさに

「十回目の開催地
は宮崎市」
74期史学科
二組クラス会
平成十六年から連続し
て開催している私達のク
ラス会は、今回で十回目
となりました。そこで今
回は、母校から最も遠く
に旧友がいる宮崎市で開
催しました。
昨年十一月十一日(月)
に、顔なじみとなった二
十一人がホテルに集合し
懇親会は近くの懐石料理
の料亭で開き、宮崎県の
食材を用いた料理と地酒
を堪能しました。また、
二次会を繁華街の中にあ
る「釜揚げうどん」の老
舗で持ちました。
翌日は晴天に恵まれ、
市内に在住する松浦祥雄

「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

「中今、そして感謝」
のクラス会
72期文学科七組
「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

「中今、そして感謝」
のクラス会
72期文学科七組
「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

「黒田官兵衛」
「天下を狙った軍師」の実像
諏訪勝則(すわまさのり/96文・98博前史)著
統制したの
である。
官兵衛の
働き無くし
て秀吉の天
下統一事業
は完遂しな
かったこと
は間違いないが、豊臣政
権の中核にあったわけ
はないという見解を示し
ている。昨今、テレビド
ラマの影響もあり、「軍
師」という言葉が一人歩
きし、あたくも秀吉の軍
事面全般の軍事顧問であ
ったかのように語られて
いるが、これは明らかに
間違いでと著者は力
説している。
官兵衛の数々の武功か
らすると、非常に華やか



著者は、母校で故米原
正義先生に師事し、主に
豊臣秀吉を中心とした文
化史について勉強したと
のこと。
当著は、「軍師」と言
われる黒田官兵衛の本当
の姿を描こうとしている。
官兵衛は、豊臣秀吉の右
腕として中国討略、九州
遠征、小田原合戦等にお
いて活躍した。殊に九州
征伐では、現地の司令官
として軍事全般を指揮・

「定方ゼミナールの
仲間奥日光に集う」
もう十五年、毎年十一
月に奥日光の「板屋旅
館」に必ず集まる仲間、
それが國學院大学定方ゼ
ミナールの仲間たちだ。
温泉につかり、この料
理に舌鼓を打ち、酒を飲
み交わし、思いっきり騒
ぐ。実に楽しい。
定方ゼミナールは、会
計学を専攻としたゼミだ
ったから、メンバーには、
先輩の税理士、同期の営
業マンから自営業、後輩
の証券マンまで...と職業
も様々、当然の事ながら、
話題にも事欠かない。在
学中の定方先生の教えの
始まり、社会情勢につい
て、更には活字にできな
い様な話題まで、まさに

「十回目の開催地
は宮崎市」
74期史学科
二組クラス会
平成十六年から連続し
て開催している私達のク
ラス会は、今回で十回目
となりました。そこで今
回は、母校から最も遠く
に旧友がいる宮崎市で開
催しました。
昨年十一月十一日(月)
に、顔なじみとなった二
十一人がホテルに集合し
懇親会は近くの懐石料理
の料亭で開き、宮崎県の
食材を用いた料理と地酒
を堪能しました。また、
二次会を繁華街の中にあ
る「釜揚げうどん」の老
舗で持ちました。
翌日は晴天に恵まれ、
市内に在住する松浦祥雄

「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

「中今、そして感謝」
のクラス会
72期文学科七組
「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

「中今、そして感謝」
のクラス会
72期文学科七組
「学友は生涯の心の財
産、言はんや院友にをや」
昭和三十五年(一九六
〇年)安保闘争の真只
中)入学の我々も早や古
稀を過ぎ、大学を旅立ち
半世紀にならんとする昨
年六月十六日、五十年目
のクラス会を開催した。
千葉・茨城在住者等が
世話役となり、前島翔一
君のNHK仕込みの独自
の追跡法による名簿の補
完から始まった。
「友在り、遠方より来
る又楽しからずや」
北は秋田・岩手、南は
福岡・三重より若木が丘
に集合。神殿参拝後、若
木タワー十八階に昇り、
東京タワー
一・六本
木ヒル
ズ・新宿
副都心を
遠望、淡
谷の街を
俯瞰、孫
の世代の
学生と触
れ合い、
大学のイ
メージキ
ャラクタ
ー「こく
びよん」
にも出会
い、立看
一枚も無
く、半世
紀経た今

「黒田官兵衛」
「天下を狙った軍師」の実像
諏訪勝則(すわまさのり/96文・98博前史)著
統制したの
である。
官兵衛の
働き無くし
て秀吉の天
下統一事業
は完遂しな
かったこと
は間違いないが、豊臣政
権の中核にあったわけ
はないという見解を示し
ている。昨今、テレビド
ラマの影響もあり、「軍
師」という言葉が一人歩
きし、あたくも秀吉の軍
事面全般の軍事顧問であ
ったかのように語られて
いるが、これは明らかに
間違いでと著者は力
説している。
官兵衛の数々の武功か
らすると、非常に華やか



応援します! 学術・スポーツ振興資金

響はあと 少しだった



田村 寛治 (たむら-かんじ / 84歳) アイ・ホーム株式会社 代表取締役

箱根駅伝は正月の風物詩。この大会に國學院大學が初出場したのが、平成十三年。その後出場の間も多...



対象団体から...がんばります! 学術・スポーツ振興資金

学術部門

院友の皆様「学術・スポーツ振興資金」学術部門 デジタルライブラリーへの支援につ...



本年度のデジタル化資料は、絵巻物三冊(いなひな露)

がんばれ母校! がんばろう院友!

箱根駅伝に始まり、母校の若者の躍動する姿を、自社の広告と共に楽しみに見せてもらっています。

Table with 2 columns: Year/Category and Amount. Total amount: 8,933,627円

陸上競技部 一日目を大切に そして泥臭く



今年の箱根駅伝、2区を区間7位で力走した寺田君

Table of main events for the 26th year, including dates, event names, and locations.

陸上競技部 新入部員一覧(中長距離) 氏名 出身高校

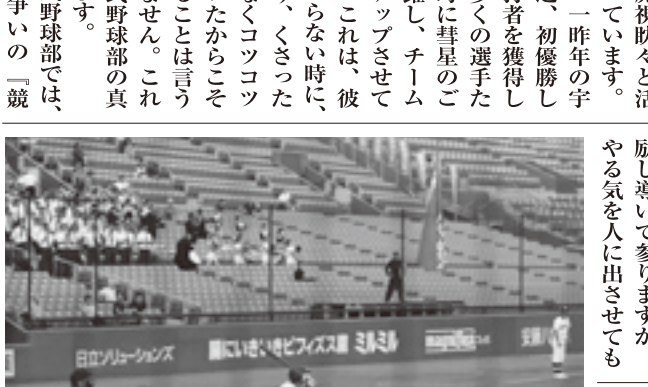
硬式野球部

強い自覚の下 更なるレベルアップを 院友の皆様、いつも温かいご支援を賜りまして...

学術メディアセンター 学術図書館事務課

取蔵した史料であり、これにより「毛利両川」と言われた、小早川隆景と吉川元春の書状がデジタル化されました。

今年度は、チームを支えてきたバッテリーが入れ替わります。監督として



今シーズンも、選手とスタンドが一体となった國學院野球を期待!!

Table of baseball schedule for the 26th year, including dates and opponents.

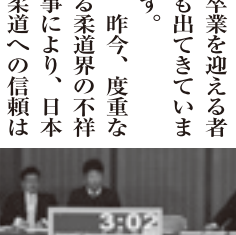
Table of new members for the hardball team, including names and schools.

Table of new members for the judo department, including names and schools.

Table of main events for the 26th year, including dates and event names.

柔道部

新入生を迎えて 院友の皆様には、日頃より柔道部に多大なるご声援を頂き、心から感謝申し上げます。



講道館杯での地崎亮佑君(経3年)の勇姿

新入生を迎えて 院友の皆様には、日頃より柔道部に多大なるご声援を頂き、心から感謝申し上げます。

ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。 坂本大記(106文)記

平成26年度 國學院大學院友大会のご案内

～恩師や友と一緒に懐かしい時間を過ごしてみませんか～

☆公開講演会☆ (一般公開・入場無料)

演題「万葉びととの対話 —グローバル化のなかで—

◎講師：上野 誠 氏

(奈良大学文学部教授・国際日本文化研究センター
客員教授(4月より兼任予定) / 92文・94博前文・98博後文)

◎日時：平成26年5月24日(土) 午後5時より

◎会場：グランドプリンスホテル新高輪 大宴会場「飛天」
港区高輪3-13-1

聴講ご希望の方は、事前にお申込みください。

※院友大会にご出席の方は申込み不要です。

☆國學院大學院友大会☆

國學院大學院友会では、事業計画にもとづいてさまざまな活動を行っております。その中の一つとして、毎年1回同窓会「院友大会」をおこなっております。平成26年度の國學院大學院友大会の日程が決まりました。恩師や旧友、サークルのOB会やゼミのOB会等をこの機会に開催してはいかがでしょうか？専用のテーブルをご用意致します。

◇日時：平成26年5月24日(土) 午後6時より

◇会場：グランドプリンスホテル新高輪 大宴会場「飛天」
港区高輪3-13-1

◇会費：10,000円 / 120期～122期(新院友) 3,000円

※ご家族の同伴割引、在学生の割引あり。詳細はお問い合わせください。

- ・ご出席の際は、同封の出席はがき(切手不要)・Eメールでお知らせください。**《5月14日(水)必着》**
- ・当日は出席者名簿(卒業期・学科・氏名・勤務先を記載)を配布させていただきます。
- ・公開講演会のみご参加の場合は、必ず下記までにお申込みください。先着順で受け付けいたします。

●お申込み・お問合せ● 一般財団法人 國學院大學院友会

TEL:03-3400-7781 / FAX:03-3400-7996

E-mail:inyukai@kokugakuin.or.jp



松田稔先生による「中国文学」の講義の様子

今年も「國學院の古典」を國學院大學で学位「院友学術振興会」との共催で開催致しました。古事記・万葉集・源氏物語・国語学・中国文学と様々な分野から夫々専門の先生が「國學院の古典」を講義致しました。十八回目を数える今回は、一月十四日から一月十八日まで五日間開講。五日間連続で受講する方、お目当ての先生の講義を聞きに来る方と、受講生も延べ七百九十九人を数え、大盛況でした。

毎年一月に行われるこの講座もいまやすっかり恒例行事となりました。平成二十六年度も一月に「國學院の古典」を開講致します。お楽しみに。

院友会事務局・記



＝報告＝

平成二十五年年度「國學院の古典」を開催

「國學院の古典」を國學院大學で学位「院友学術振興会」との共催で開催致しました。古事記・万葉集・源氏物語・国語学・中国文学と様々な分野から夫々専門の先生が「國學院の古典」を講義致しました。十八回目を数える今回は、一月十四日から一月十八日まで五日間開講。五日間連続で受講する方、お目当ての先生の講義を聞きに来る方と、受講生も延べ七百九十九人を数え、大盛況でした。

毎年一月に行われるこの講座もいまやすっかり恒例行事となりました。平成二十六年度も一月に「國學院の古典」を開講致します。お楽しみに。

院友会事務局・記

もっと日本を学ぼう 公益事業を全国で展開

先に報告をした「地域文化の伝承」の文化に「喜矢」の公演を開催



＝報告＝

障害者教育の立場から見た障害者権利条約

＝予告＝

国全体に周知されていないように思います。条約です。憲法に次ぐ効力を持ち、国民に關わるものであります。東京オリンピック・パラリンピックの成功のカギを握るとも言われています。

この条約批准により、日本の教育の「かたち」が急に変換されるとは考えにくいのですが、近い将来統合教育に進んでいくことは間違いないであろうと思えます。こうした点も含めて、人間開発学部の柴田保之教授にお話し頂きます。

院友・若木育成会会員の皆さまにはもとより、新聞等により広くご案内

「地域文化の伝承」の文化に「喜矢」の公演を開催

「喜矢」の公演を開催

「喜矢」の公演を開催



アヤルハーンの公演(直川礼緒氏提供)

「喜矢」の公演を開催

「喜矢」の公演を開催

「喜矢」の公演を開催

第I部「いわきキヤコン(口琴)の夕べ」

日時：十月七日(月) 十八時～二十時

会場：いわき市芸術文化交流館アリオス

共催：日本口琴協会 協力：国際舞台芸術交流センター(PARC)

後援：一般社団法人在日サハ共和国委員会



アヤルハーンの公演(直川礼緒氏提供)

「喜矢」の公演を開催

「喜矢」の公演を開催

「喜矢」の公演を開催

鎮魂の祈り・復興の誓い
よみがえれ浜通り!!
口琴の音色と共に



口琴演奏法講習会

宮本孝司(92史)のご高配によって、立派な会場を借用できた。東日本大震災と原発事故によって避難を続けている双葉郡浪江町の「請戸の田植踊」を、浜通り支部は当初より応援をしております。子供たちに異文化体験の場をつくることにしました。オーストラ製の口琴を使って、楽しませる講習会である。前出の直川氏に

この度の東日本大震災に対し、当支部宛てに院友会本部を始め全国院友から、心温まる多くの義捐金が届けられました。

当支部では震災後三年という節目に当たる今春の東日本大震災被災地支援事業として、特別講演会を実施致します。

「悠久の雅 雅楽の世界へのいざない」

・雅楽のこころ 音楽のちから

雅楽師であり國學院大學客員教授でもある東儀秀樹氏を迎え、我が国の伝統文化である雅楽を、被災された方々の心を癒した方々のおまじりしております。

丘三二七―五

※尚、入場には事前配布致します整理券が必要となりますので、ご希望の方は宮城県支部事務局までお問い合わせください。

院友のみならず、一般の方々のご来場もおまちしております。

「問い合せ先」

國學院大學院友会宮城県支部事務局

〒九八五-一八五〇

宮城県塩竈市一森山一志波彦神社鹽竈神社内

☎〇二二-三三六七一-六

支部事務局 大瀧博司(93史)専攻記

東日本復興祈念事業
東儀秀樹氏特別講演会

「悠久の雅 雅楽の世界へのいざない」

・雅楽のこころ 音楽のちから

雅楽師であり國學院大學客員教授でもある東儀秀樹氏を迎え、我が国の伝統文化である雅楽を、被災された方々の心を癒した方々のおまじりしております。

丘三二七―五

※尚、入場には事前配布致します整理券が必要となりますので、ご希望の方は宮城県支部事務局までお問い合わせください。

院友のみならず、一般の方々のご来場もおまちしております。

「問い合せ先」

國學院大學院友会宮城県支部事務局

〒九八五-一八五〇

宮城県塩竈市一森山一志波彦神社鹽竈神社内

☎〇二二-三三六七一-六

支部事務局 大瀧博司(93史)専攻記

「問い合せ先」

國學院大學院友会宮城県支部事務局

〒九八五-一八五〇

宮城県塩竈市一森山一志波彦神社鹽竈神社内

☎〇二二-三三六七一-六

支部事務局 大瀧博司(93史)専攻記

教授をお願いした。参加者の東京町田市に避難中の佐々木玲音君(小学校五年生)の短文がある。「口琴は少し練習したらうまくなりました。おもしろい音が出てとても楽しいです。家でもときどきやっています。ありがとうございます。ありがとうございました。」今後も続ける予定です。

支部長 山名隆弘(72史) 記

旧体育館跡地の建設工事が始まる

旧体育館跡地に運動施設だけでなく、教室や広場を含む学生複合施設を建設しております。平成二十五年十月一日に着工、平成二十六年十二月の竣工予定で、建設が始まっております。約四千五百㎡の敷地に地上三階地下一階建て。一階にアリーナ(七百二十㎡)やロッカー室・シャワー室、二階・三階には、大教室や多目的室等、地下には防災倉庫を設置予定。その他にも一階には広場としての開放エリア、二階屋根部分と屋上にテラスを設け、憩いの場所が設置される。さらに屋上部分には太陽光パネルを設置する予定です。



新施設の完成イメージ図

三ページ 執筆者のお名前訂正 (誤) 上文字厚様 (正) 上文司厚様 高山博子様のプロフィール (誤) 平成24年3月に神道学専攻科卒業。一昨年の春より大宰府天満宮奉職。 (正) 平成24年度に神道学専攻科卒業。昨春より大宰府天満宮奉職。 高山博子様の本文 (誤) 平成二十四年四月から神職として奉職し、今年三年目を迎えます。 (正) 昨年四月から神職として奉職し、今年二年目を迎えます。 掲載漏れの広告がございました。関係各位にご迷惑をおかけしましたこと、訂正させていただきます。